

未来を生き抜く力と健やかな「からだ」の育成

チーム武庫

11月号

三田市立武庫小学校長 松田文貴

《素晴らしい音楽会になりました》

22日（土）に令和4年度の音楽会を開催しました。お天気にも恵まれ、人数制限や入れ替え制はあるものの、たくさんの保護者の方が鑑賞に来てくださいました。昨年度はクラス単位の合奏でしたが、今年度は学年での合奏に戻すことができました。

1年生は「こいぬのマーチ」です。変奏曲にして、拍子を変えたり、短調にしたりしながら、子犬の様子を表現しました。「ねこふんじゃった」の合奏も一生懸命演奏しました。

2年生はボディパーカッションにチャレンジしました。「ミッキーマウスマーチ」の合奏では、去年とは異なり、少し難しい部分もありましたが、楽しげに演奏することができました。

3年生からリコーダー奏が入ります。今年から習い始めたリコーダーです。タンギングが難しくなかなかうまく音を切ることができませんでしたが、本番ではしっかり演奏しました。3年生では短音を吹き、伴奏の変化で曲らしくすることが多いのですが、しっかりとメロディのある曲を3曲も演奏できました。合奏は「カルメン」でした。聴きなれた曲で、リズムに乗って演奏できました。

4年生は海のメロディーシリーズです。「ツバメ」「海の声」のリコーダー奏では音を出すのが難しい低音部がたくさん入っていましたが、落ち着いてしっかり出すことができました。合奏「島唄」は静かな立ち上がりから、サビの盛り上がりまでの変化を見事に演奏しました。

5年生はリコーダー奏「少年時代」と合奏「情熱大陸」です。どちらも有名な曲です。合奏は「エトピリカ」も含め、テレビ番組のオープニングとエンディングを演奏しました。「情熱大陸」では、客席の手拍子も相まって、ノリノリの素晴らしい演奏で、学団のコンサートを聴いているようでした。

最後の締めくくりは6年生です。今年は「威風堂々」を演奏しました。イギリス第2の国歌と言われ、世界中で演奏されている有名な曲です。曲の入りも含め小学生には少し難しいと思われる部分にも挑戦しました。練習では苦勞しましたが、本番ではばっちり合わせ、素晴らしい演奏を披露してくれました。

昨年度と異なり、学年全員での合奏だったため、やはり迫力のある演奏になりました。また、学年で力を合わせて一つのものを創るということは子どもたちにとってかけがえのない経験を積む場であることも改めて感じました。うまくできず苦勞したこと、周りに合わせることなど、思い通りにいかないことも乗り越えて、素晴らしい演奏を披露してくれた子どもたちに拍手です。

また、例年お世話になっている器楽ボランティアのみなさんに今年もお世話になりました。当日は、楽器のセッティングから座席の消毒までお世話になりました。演奏を聴きお終わった後のボランティアのみなさんの笑顔がとても印象的でした。このような方々に武庫小は支えられています。ありがとうございます。



【学年での演奏はとても好評でした】



【地域や保護者の大きな力です】

☆保護者の皆様から寄せられた感想を一部抜粋して紹介します。ご家庭で支えてくださっている様子がよくわかります。学校だけで行事を創るのではなく、お家の方も一緒になって創ってくださっています。ありがとうございます。

- ・毎日帰ってきてからも練習し、どうしたら上手にできるのかと考えたりしている姿もあり、楽しみにしていました。クラスみんなで頑張っているのだなということも伝わってきました。1年の成長を見ることができました。
- ・去年と違い、家で進んで練習に取り組んでいました。1年でこんなに変わったんだと感動していました。本心は打楽器がやりたかったようですが、「ハーモニカがんばる」とやる気満々でした。頑張る姿が見られてとても楽しい時間となりました。
- ・うまくできないと涙しながら練習してきた姿を見守ってきましたが、達成感に満ち溢れた堂々とした姿で体育館を後にしていた子どもたちを見て胸が熱くなりました。心を合わせ、一つになっていた素晴らしい音楽会でした。
- ・家でも口ずさみながら「カルメン」の演奏をイメージしていました。強弱もしっかり意識していたようです。2年生の時より一段とレベルアップして難しい内容ができるようになったのが親として嬉しい限りです。
- ・今年の音楽会も先生方、役員の方、ボランティアの皆様のおかげで思い出に残る一日になりました。ありがとうございます。子どもが帰ってきて「音楽会楽しかった～」と言っていました。それを聞いて嬉しかったです。
- ・子ども自身も、学年みんなの一つ一つの音が重なる気持ちを練習～本番を通じて感じられたようで、貴重な経験となりました。本番の数日前に初めて、「揃ったら気持ちいいや～」と嬉しそうに話してくれたのが印象的でした。
- ・会場の雰囲気も良く、先生方とボランティアさん。保護者の温かい気持ちを表しているようで、とても心和む音楽会でした。
- ・威風堂々はとても難しく、はじめは“みんな、これできるのかしら”とみていましたが、みるみる上達していきました。合奏は感動して涙ができました。みんなが一生懸命努力した結果を見せていただき、本当に嬉しかったです。

《自然学校（宿泊）に行きました。》

音楽会代休日の24日（月）～26日（水）の2泊3日、丹波少年自然の家で自然学校に行きました。今年は宿泊ありの自然学校です。出発式の時、家を離れて自分たちで生活を共にすることが大きな価値であること、トラブルは必ずと言っていいほど起こるが、その時にどう力を合わせるのかが大事であることなどを話しました。一步社会に

出ると、自分の好きなように、思うようにいかないことの方が多く、周りとの折り合いをつけて問題を解決していかなければなりません。自然学校はその大きなチャンスです。

予想どおり、天候により予定が変わったり、集合に時間がかかったり、あいさつをはじめ基本的なマナーが身につけられていなかったりして、思うようにできないことが数多く出てきました。そのつど、先生方やリーダーの話を聞きながら一つ一つ解決していきました。

自然学校はこの2泊3日を含む5日間での活動ですが、それで終わりではありません。この5日間でわかった自分自身の課題をこれから解決していくことになります。日常の中で「あいさつをする（対話をする）」「時間を守る」「話をしっかり聞く」といった社会生活を営む上で必要かつ基本である力を定着させていってほしいと思います。

保護者の皆様には、事前準備から、突然の日程変更への対応までいろいろとお世話になりました。ありがとうございます。引き続き、今回の体験が、子どもたちに経験として身につくよう、ご家庭での支援をよろしくお願いたします。

【グリーンベルトがきれいになりました】

PTAのご協力のもと、正門前から玄関前までのグリーンベルトが新しくなりました。安全な登下校の実現のために、整備してくださいました。ありがとうございました。

【教育実習が終わりました】

10月3日から1か月にわたった教育実習が終わりました。2人の先生方は武庫小での実習を終えて、教員になりたい気持ちが一層強くなったと話しておられました。



【カヤック体験】



【「飯炊けるかな？」】

